

リニアテクノロジー、新製品「LTC2470/LTC2472」を販売開始

最大10ppm/°Cの高精度リファレンス内蔵、250spsまたは1ksps を選択可能な16ビット ADC

2009年12月7日 - 高性能アナログICのリーディングカンパニーであるリニアテクノロジーは、小型3mm x 3mm DFN および12ピンMSOPパッケージに高精度リファレンスを内蔵した、16ビット・デルタシグマADC「LTC2470」および「LTC2472」の販売を開始しました。LTC2470/LTC2472には、コマーシャル温度グレード・バージョンとインダストリアル温度グレード・バージョンがあります。1,000個時の参考単価は、どちらも170円(税込み)からで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。製品の詳細は、www.linear-tech.co.jp をご覧ください。

LTC2470/LTC2472が内蔵する1.25Vリファレンスは、2ppm/°Cのドリフト性能と0.1%の初期精度を達成しており、スペースが制限されるアプリケーションでの高精度測定に適しています。LTC2470/LTC2472ともに、ミッシングコードのない16ビット分解能を保証し、250spsまたは1kspsの出力レートを選択可能です。LTC2470/LTC2472 は、高速出力レートを必要とするシステムおよび環境監視システムやデータ収集システムに最適です。

LTC2470/LTC2472は2.7V~5.5Vの単一電源で動作し、SPIシリアル・インタフェースを介してシングルエンド(LTC2470)または差動(LTC2472)センサを測定するように設計されています。どちらのデバイスも1.25Vリファレンスを内蔵し、LTC2470は0V~1.25Vのシングルエンド入力を、LTC2472は±1.25Vまでの差動入力を測定できます。

汎用性の高いLTC2470/LTC2472 は優れた16ビット DC特性を実現しており、250spsでの積分非直線性誤差が2LSB(標準)、遷移ノイズが $3\mu V_{RMS}$ 、利得誤差が0.25%(最大)です。発振器を内蔵しているので、外付け部品を使用せずに変換を行うことができます。

LTC2470/LTC2472 の変換時の消費電流は3.5mAです。各変換後はナップ・モードになり、消費電流は1.5mA(最大)以下まで減少します。スリープ・モードにすると、さらに $2\mu A$ (最大)以下まで低減できます。また、これらのデバイスはダイナミック入力電流を50nA以下まで低減する、独自の入力サンプリング・ネットワークを内蔵しているので、さまざまな入力保護回路や入力フィルタ回路を外付け可能です。

フォトキャプション: 250sps/1kspsの出力レートを選択可能、最大10ppm/°Cのリファレンス内蔵の16ビット ADC

超小型ADC ファミリー

型名	入力	入力範囲	出力レート	I/O	V _{REF}
LTC2450	シングルエンド	0V~V _{CC}	30Hz	SPI	V _{CC} = V _{REF}
LTC2450-1	シングルエンド	0V~V _{CC}	60Hz	SPI	V _{CC} = V _{REF}
LTC2451	シングルエンド	0V~V _{REF}	60Hz	I ² C	外部
LTC2452	差動	±V _{REF}	60Hz	SPI	外部
LTC2453	差動	±V _{REF}	60Hz	I ² C	外部
LTC2460	シングルエンド	0V~V _{REF}	60Hz	SPI	内部
LTC2461	シングルエンド	0V~V _{REF}	60Hz	I ² C	内部
LTC2462	差動	±V _{REF}	60Hz	SPI	内部
LTC2463	差動	±V _{REF}	60Hz	I ² C	内部
LTC2470	シングルエンド	0V~V _{REF}	250/1000Hz	SPI	内部
LTC2472	差動	±V _{REF}	250/1000Hz	SPI	内部

LTC2470/LTC2472の特長:

- 16ビット分解能、ミッシングコードなし
- 内部リファレンス (最大10ppm/°C)
- シングルエンド (LTC2470) 、差動(LTC2472)
- 250spsまたは1ksps の出力レートを選択可能
- オフセット誤差:1mV
- 利得誤差:0.01%
- 多重化アプリケーションに対応する単一変換セトリング時間
- 自動シャットダウン付き1サイクル動作:
消費電流:3.5mA(標準)
スリープ電流:2μA(最大)
- 内部発振器:外付け部品不要
- SPIインタフェース
- 小型12ピン3mm × 3mm DFNおよびMSOP パッケージ

リニアテクノロジーについて

リニアテクノロジー(Linear Technology Corporation, Nasdaq: LLTC、本社: カリフォルニア州ミルピタス)は1981年の設立以来、高性能アンプ、コンパレータ、電圧リファレンス、モノリシック・フィルタ、リニア・レギュレータ、DC/DCコンバータ、バッテリー・チャージャー、データ・コンバータ、コミュニケーション・インターフェースIC、高周波信号コンディショニングIC、μ Moduleなど、多岐にわたる高性能アナログ半導体を提供しています。リニアテクノロジーの高性能アナログ半導体は通信、携帯電話、各種ネットワーク製品、コンピュータ、コンピュータ周辺機器、ビデオ/マルチメディア、産業計測、セキュリティをはじめ、デジタルカメラ、MP3プレーヤー、医療、自動車向け電子部品、FA、プロセス制御、軍

最大10ppm/°Cの高精度リファレンス内蔵、250spsまたは1ksps を選択可能な16ビット ADC

需・防衛に至る、あらゆる分野で使用されています。リニアテクノロジーは1986年に株式公開、2000年にはS & P500企業に選ばれています。

LT, LTC, LTM, μ Module 及び会社ロゴはLinear Technology Corporationの登録商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。記載内容は予告なしに変更される場合があります。

メディアの方お問い合わせ先:

ミアキス・アソシエイツ 河西（かさい）

TEL: 0422-47-5319 Email: linear-pr@miacis.com

記事掲載時お問合せ先:

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-6 秀和紀尾井町パークビル8F

リニアテクノロジー株式会社 TEL: 03-5226-7291(代表) www.linear-tech.co.jp

本社メディア担当者

John Hamburger, Director Marketing Communications

jhamburger@linear.com

408-432-1900 ext 2419

Doug Dickinson, Media Relations Manager

ddickinson@linear.com

408-432-1900 ext 2233

以上